

レジリエンス診断ツール Resilience Thumbprint Tool

(出典：<http://www.resorgs.org.nz/resilience-tools>)

グループワーク実施方法

1. まず、一人ひとりで自分の組織を「レジリエンス診断ツール」を使用して評価します。
2. 次に、評点が最も高い項目と最も低い項目について、グループ内で話し合います。
3. グループ内で、同じ項目なのに、ある組織は低いが他の組織は高いところについて、その違いを確認します。あなたの組織でその評点を達成するためにやっている、他とは違うことは何ですか？

あなたの組織において以下の文章は、どのくらい同意または反対だと思いますか？

強く反対 <-----> 強く同意

リーダーシップ 危機に襲われたなら、組織の中からよいリーダーシップがでてくる。	1 2 3 4 5 6 7 8
スタッフエンゲージメント 問題が解決するまで、我々の組織の人は全力でその問題に取り組む。	1 2 3 4 5 6 7 8
状況認知 新しく発生する問題の早期警戒を得るために我々の業界を積極的に監視している。	1 2 3 4 5 6 7 8
意思決定 我々は難しい決定を迅速に行うことができる。	1 2 3 4 5 6 7 8
イノベーションと創造性 我々は目新しい方法で知識を使う能力があることで知られている。	1 2 3 4 5 6 7 8
有効なパートナーシップ 危機発生時に一緒に活動しなくてはいけない他者とは、関係を築いている。	1 2 3 4 5 6 7 8
知識の活用 もし主要メンバが動けないならば、その役割を満たすことができる誰かが常にいる。	1 2 3 4 5 6 7 8
縦割りの打破 他組織と協業することにおいて、我々を制止する障壁はほとんどない。	1 2 3 4 5 6 7 8
内部人材 我々の組織には、想定外の変化を受け入れるために十分な人材が保持されている。	1 2 3 4 5 6 7 8
目的の統合 危機の最中や危機発生後に何が重要かの優先順位が明確に定義されている。	1 2 3 4 5 6 7 8
積極的な態度 想定外に対処できるように集中している。	1 2 3 4 5 6 7 8
戦略策定 他者が我々にどのように依存しているかによって、想定外に対する計画を立てる適切な手段がある。	1 2 3 4 5 6 7 8

ストレステスト計画

我々の組織は、緊急時対応計画が有効であることを確認するために、訓練やテストを行うことが約束されている。

1 2 3 4 5 6 7 8

一番高い項目

一番低い項目

どんな取り組みを行っているか